

ティーチング・アシスタント (TA) を 授業で活用してみませんか？



利用した先生からの声

- ・質問対応等により、受講生の学習内容に対する理解が深まるとともに、学習意欲を喚起できた
- ・担当講師とTAとで目の行き届いた指導ができ、質の高い授業が実現できた
- ・TAの意見を聞くことで、授業内容の改善に資するヒントを得ることができた

TAって？

授業において、①学習者に対して専門知識に基づく助言、②実験・実習科目等における教育の補助を行う学生（時給1,300円）です。

※原則として授業時間内に限り業務を行うことができます。ただし、担任者の責任のもとで、授業の教育効果を高めるために、授業時間外においても業務を行うことができます。

対象科目

全学部・研究科の全科目

募集時間数

3,210時間

(2時間×15週×1名×107クラス相当)

※申請が募集時間数を超えた場合、調整させていただきます。

申請方法

右のQRコードまたはインフォメーションシステム「申請・アンケート」から必要事項を記入し、申請を行ってください。

※非常勤講師は、担当科目の推薦母体を通じて申請を行ってください。




TAの選定

原則として「本学大学院生」とし、担任者が選定してください。

TAが担当できない業務

- ①在籍課程・年次により、担当できない授業があります。
(例：修士課程の授業は学部生は担当できない)
- ②担任者が不在時の授業代行
- ③成績評価に直接関わる業務
- ④担任者の秘書的業務

 その他、詳細は教育開発支援センターのWebサイトをご確認ください。

関西大学 CTL

 検索